

# THE M8

GRAN COUPÉ



BAYERISCHE MOTOREN WERKE



# 01

THE NEW BMW M8 GRAN COUPÉ



# 02

DESIGN AND HIGHLIGHTS

- 22 The Vision
- 24 Design BMW M8 Gran Coupé
- 28 "The sound must be unique."
- 30 M Philosophy
- 32 "独自の道をゆくリーダー。"

※写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。

# 03

INNOVATION AND TECHNOLOGY

- 34 The Vision
- 36 ドライバー・アシスタンス
- 38 BMWコネクテッド・ドライブ
- 40 快適性と機能性



# 04

EQUIPMENT

- 42 The Vision
- 44 Gran Coupé Models
- 48 BMW Individual
- 50 ボディ・カラー
- 52 シート・マテリアル&カラー、  
インテリア・トリム、  
インテリア・カラー



さらなる情報と、駆けぬける喜びを。  
BMW BROCHURES アプリ

今すぐBMWのカタログアプリ (BMW BROCHURES) をダウンロード。  
いつでも、どこでも、走りの喜びをあなたの手のなかに。



[www.bmw.co.jp/m8grancoupe](http://www.bmw.co.jp/m8grancoupe)



勇気について、お話ししましょう。  
今、なぜ勇気が必要とされているのか。

勇気とは、孤高で、かつ破壊的です。  
勇気はつねに私たちを問い質し、すべてを打ち砕き、  
新たなる目覚めをもたらします。

私たちすべてに必要なのは、大胆なる勇気。  
求められるのは、斬新な発想を持つ前向きな人、  
夢を追い続け、あきらめることを知らない人です。

私たちは、信じています。  
誰より先に立つ人々を。  
時代さえ追い越す知性ある人々を。  
停滞や後退に抗う人々を。  
勇気とは、ただ前へ進むこと。  
明日を変革する文化の先駆者を突き動かすこと。  
まったく新しいなにかを生み出すこと。  
卓越の、その先へ至ること。

今、新たなるラグジュアリーが誕生します。  
勇気あるあなたに、届けるために。



BAYERISCHE MOTOREN WERKE

## CHARACTER.

---

DOES IT FORM THE APPEARANCE,  
OR IS IT THE OTHER WAY AROUND?  
ONLY WHEN THE TWO  
COMPLEMENT EACH OTHER  
DOES AN INCOMPARABLE  
CONNECTION EMERGE THAT  
CHANGES EVERYTHING IT  
TOUCHES.





384.000

---

KILOMETRES DOES LIGHT TRAVEL  
TO REACH FROM THE MOON TO  
THE EARTH.  
NEVER HAS A ROUTE BEEN SO  
WORTHWHILE.





## MOVEMENT

TAKES US FROM ONE PLACE  
TO ANOTHER AND FROM TODAY  
TO TOMORROW.

BUT IF WE REALLY WANT TO  
MOVE SOMETHING,  
WE HAVE TO MOVE ONE THING  
ABOVE ALL ELSE: OURSELVES.

※写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。





## THE FOCUS

---

IS ON LOOKING AHEAD.  
THE PAST IS OVER.  
WHAT COUNTS IS THIS MOMENT.  
MILE AFTER MILE.





## AT THE TOP

---

IT IS NOT AS LONELY  
AS IT SEEMS.  
IN THE END,  
ALL EYES REST  
ON THOSE WHO REACH IT.

## 02

### デザイナーは、 極端なものを好む。

会話を重ねるほど、彼がいかに彼自身を愉んでいるかがわかります。BMWのチーフ・デザイナー、ドマゴイ・デュケツ。そのデザインは、常に限らない情熱によって生み出されます。ディテールに至るまで研ぎ澄まされたニューBMW M8は真のスポーツカーであると同時に、彼にとっても夢のクルマなのです。

ニューBMW M8は、その比類なき個性によってMの象徴となり得る存在です。Mモデルをデザインする上で、あなたは独自の信条などをお持ちですか？

イニシャルMが世界最強を示すと言われるのには、それなりの理由があります。もともとMは、BMWがモータースポーツ・モデル量産のために設けたサブ・ブランドでした。それから数十年の時を経て現在、Mは独自の進化を遂げ、唯一無二の確固たる地位を築き上げました。今までに培ったすべてのノウハウが、このハイ・パフォーマンス・モデルに注ぎ込まれています。もちろん、それはデザインにおいても明確に表れています。

それは、どのようなデザインに象徴されますか？

たとえば、3分割されたダイナミックなエア・インテークです。これは単なる装飾ではなく、実際の機能性をも考えぬいたうえで精密にデザインされています。ニューBMW M8においてはさらに、Mモデル固有のダブル・バーを備えたキドニー・グリルやエアロダイナミクスを最適化したMドア・ミラー、ダブルスポーク・スタイリングのM ライト・アロイ・ホイールなど、数多くの特徴的なエレメントを見つけることができます。優れたパフォーマンスを追求することはもちろん重要ですが、外観からそれを伝えるのもまた大事なことです。特にリヤ・ビューにおけるデュアル・エキゾースト・テールパイプは、その良い例です。ニューBMW M8をベースに開発されたBMW M8 GTEは、耐久選手権において大いなる成功を収めました。我々は、このフラッグシップ・モデルがモータースポーツにおいても卓越した能力を発揮することを証明したのです。

### M、それはすべてを 極限へと引き上げる。

ニューBMW M8のフォルムは非常に官能的です。このような着想はどこから得たのですか？

ここ数年、私はニューBMW 8シリーズのデザインも同時に担当してきました。それはデザイナーであれば誰もが憧れる、とてつもなく大きな可能性を持つプロジェクトです。デザイナーは極端なものを好みます。ニューBMW 8シリーズをデザインするにあたり、我々はファストバックの本格的なスポーツカーを目指しました。そう、実際にはすでに、その時点でM8へと通じるデザインを描きはじめていたのです。そのデザインは幾度かのブラッシュ・アップを経て、ニューBMW 8シリーズとなりました。そこから我々は、さらなるスポーツカーらしさと独創性の向上に注力しました。フロントからドアを経てリヤ・フェンダーに至るまで、車両の表情は途切れることなく変化してゆきます。その造形美を際立たせるようにラインの数は極めて少なくし、リヤ・ホイール・アーチの上で逞しく官能的な面を強調しています。我々はこうして、ニューBMW 8シリーズのプロジェクトが発足した当初に思い描いていた先鋭的な理想を、ニューBMW M8という形で現実のものとしたのです。

「究極のパフォーマンス」と「至高のラグジュアリー」。この2つの要素を、いったいどのように調和させたのでしょうか。そこに対立は生じなかったのですか？

いいえ、対立することはありません。Mモデルは、クルマの美学と力学を最も表情豊かに伝えるモデルです。Mの文字は、あらゆる要素を極限へと導きます。それは装備や素材、色彩における表現力についても同様です。極めてラグジュアリーなニューBMW M8は、同時に最高のパフォーマンスを備えていなければなりません。ラグジュアリーとは、常に必要とされるレベルのさらに上に行くことだと私は考えています。ですから、究極のパフォーマンスと至高のラグジュアリーという2つの要素は、見事に、完璧に調和するのです。

眼に映るすべての瞬間が、  
忘れがたいものとなる。



全長5,100mm。  
全身に漲るスポーティネス。  
ニューBMW M8 グランクーペ。

スポーティネス、ラグジュアリー、そして快適性。  
これらの概念がいくらハイレベルなものであろうとも、  
それ単体では最高とは言えない。  
しかしニューBMW M8 グランクーペにおいては、  
Mの文字が象徴しているが如く、すべての要素が極めて高次元で  
エレガントに、一切の妥協なく融合している。

興奮は、最初から約束されています。  
自信に満ちあふれた全長5,100mmのボディ。  
そのハイパフォーマンスを象徴するのが、  
Mモデル特有のダブルバーを備えたキドニーグリルです。  
フラットな六角形を描くBMWのアイコンは、  
目を惹くフロントビューの中央で、  
強烈な加速の瞬間を待ち望んでいるかのように見えます。  
強大なパワーを生み出すエンジンと比類なき制動力を誇る  
ブレーキへの冷却性能の高さを示す、  
3分割されたワイドなエアインテークと相まって、  
見る者に限界を超えるポテンシャルを想起させます。



サイドビューへと目を向ければ、ニューBMW M8 グランクーペの  
強烈な個性に誰もが心を奪われます。両サイドに2つずつ設けられたドアは、  
このクルマがドライバーとすべての乗員のために、ゆったりとしたスペースと  
比類なき快適性を備えていることを示しています。  
流れるようなルーフラインは、それに続く丹念に造形された  
ショルダーラインと相まって、洗練に満ちたスポーティなエレガンスを強調。  
足元を彩る20インチのM ライトアロイホイールに施された光沢仕上げは、  
その佇まいにさらなる特別感を添えています。ロングホイールベースが  
ニューBMW M8 グランクーペの堂々たる体躯をさらに引き立たせるとともに、  
ボディサイドに配された特徴的なディテールの数々が、  
その存在を主張し続けます。Mモデルならではのフィンが組み込まれた  
エアブリーザーや、シャークノーズを形作るエアインテークのブレースを  
見てもわかるように、このクルマはその外観から既に加速を始めています。  
ダブルブリッジデザインのMドアミラーもまた、ダイナミックな  
アビアランスを高め、走り出す前の期待感を演出します。  
コックピットへと座り、走り出す時、ニューBMW M8 グランクーペは、  
その期待をはるかに上回る走りの境地へと、あなたを苦もなく導くことでしょう。

絶対的なスポーティネスと最大限の快適性。  
この相反する2つの条件を、極めて繊細なバランスをもって  
ひとつのクルマへと落とし込むことは並大抵のことではない。  
しかし、ニューBMW M8 グランクーペにおいては、  
この2つの世界が絶妙なる均衡を保ちながら、  
さらなる力強さを伴って結合し、そして美しく体現されている。



一般的なクルマの場合、人はそれにただ乗り込むだけです。  
しかしニューBMW M8 グランクーペの場合、  
それは高度なダイナミズムにあふれた世界へ足を踏み入れることを意味します。  
自身のあらゆる感覚を総動員してこれから起こることを受け止め、  
かけがえのない経験とするために、「M8 Competition」のロゴ\*が輝く  
Mドアシル・プレートが、エントランス・ゲートの如くあなたを迎え入れます。  
イルミネーション付M8ロゴ\*が組み込まれたMスポーツ・シートに身を委ねれば、  
レーシング・マシンを彷彿とさせる感覚に心まで昂ぶることでしょう。  
優れたサイド・サポートと特徴的な形状を持つショルダー部分は、  
サーキット走行に求められる高いホールド性能を完璧に満たしています。  
さらに、走行に関連するすべての機能および表示は、一貫してステアリングを  
握るドライバーを中心に考えられ、デザインされています。  
Mモデル専用となる、コントラスト・ステッチが施された  
レザー製のセレクター・レバーやアンビエント・ライトが、  
これからのドライブの先に待ち受ける比類なき体験を予感させ、  
あなたの胸をかつてないほどに高鳴らせます。

心の底からゆったりと  
寛げるリヤ・シート。  
それは、真のラグジュアリーに  
他ならない。

ニューBMW M8 グランクーペに身を委ねた時、  
あらゆる瞬間において感じられる特別なフィール。  
それは何も、ドライバーだけの特権ではありません。  
インストルメント・パネルから運転席と助手席の間を通り、  
リヤ・シートにまで続くセンター・コンソールを目でなぞれば、  
その脇には広々としたフット・スペースが用意されていることに  
すぐ気づくでしょう。上質な素材と卓越したクラフトマンシップにより  
仕上げられたリヤ・シートは、ロング・ホイールベースが奏功し、  
真のラグジュアリーに満たされたゆとりある空間を備えています。  
同時に特徴的なシングル・シート・フォルムが、スポーティを極めるMモデル、  
それも類稀なるサイズを誇るクルマに乗っているということを、  
忘れられぬ感動としてあなたの心へ刻み込みます。

\*M8 グランクーペ Competitionにのみ設定されます。



偉大なる歴史が幕を開ける時、  
あらゆる妥協は終焉を迎える。



※写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。

THE SOUND MUST BE UNIQUE  
 THE SOUND MUST BE UNIQUE

“

ニューBMW M8 グラン クーペは、  
 確かな審美眼を持つ人のためのスポーツカーである。  
 それは音についても当てはまる。  
 とりわけスポーティなサウンドから、極めてエレガントなサウンドまで。  
 ダイナミックかつラグジュアリーなスポーツカーに宿るあらゆる個性が、  
 音によっても表現されている。最高レベルの品質。  
 最大限のパフォーマンス。それは音響という領域において、  
 いったいどのように具現化されるのだろうか。  
 我々は南仏のテスト・コースで開発に勤しむ、  
 BMWのサウンド・マイスターを訪ねた。

マルセイユの西に位置する南仏の街、ミラマ。  
 ここにあるBMWのテスト・コース「オートドローム・デ・ミラマ」には、  
 まだ公の目に触れていないBMWの様々なプロトタイプ・モデルが集い、  
 ひとつの特殊な世界を作り上げています。このコースを走るモデルには、  
 ボディの全体または一部に貼られた白と黒のサイケデリックなシートにより、  
 外部からの視線を惑わすためのカモフラージュが施されています。  
 そのようなクルマやバイクが次々にコースを駆けぬげてゆく様は、  
 近未来を舞台にしたSF映画を彷彿とさせます。タイトなコーナーから颯爽と  
 姿を現したり、ストレートを力強く通過してゆく。かと思えば整然と  
 縦列駐車を行ったり、自動的に開閉する遮断機の前で一時的停止を  
 繰り返したりしています。それはこのテスト・コースが、  
 BMWサウンド・デザイナーのローベルト・リービング博士と  
 彼のチームによって、特別な目的で使用されているからです。

音響に「偶然」はない。  
 ローベルト・リービングは、BMWのサウンド・デザイン統括開発部門の  
 責任者です。39歳の彼は、エンジン・サウンドから各機能のサウンド・エフェクト、  
 ターン・インジケータの音に至るまで、BMWの車内外で聞こえるあらゆる音の  
 デザインを担当しています。これらのサウンドを成り行きまかせにすることは  
 できません。ニューBMW M8 グラン クーペのように、パフォーマンスと  
 ラグジュアリーを徹底的に追究したクルマならば、なおさらです。

思いのままにコントロール可能なスピード、最高のダイナミクス、  
 卓越したエレガンス。4ドア・クーペの極致と言える  
 ニューBMW M8 グラン クーペにおいては、BMW Mに宿る  
 モータースポーツの遺伝子と、BMW 8シリーズが誇る比類なきラグジュアリーが  
 高いレベルで融合しています。このクルマが五感に働きかける  
 様々な特性のなかでも、音響は殊に重要な役割を果たします。  
 「BMW 8シリーズを音響的に完璧なものとする過程には数多くの作業が  
 伴いますが、それは我々にも大いなる感動をもたらします。  
 ディーゼル・エンジンから直列6気筒、そしてV型8気筒のガソリン・エンジンに  
 至るまで、すべてのBMW 8シリーズは紛うことなき特徴的なサウンドを  
 纏っています。そしてニューBMW M8 グラン クーペは、  
 サウンド、ボリューム、レスポンス、そのすべてにおいて  
 最高の仕上がりとなっているのです」とリービング博士は胸を張ります。

コース上において、サウンド・デザイナーたちは完璧な結果を求め、  
 より慎重に一つひとつのテストをこなしてゆきます。作業の30%は  
 コンピュータによって処理されますが、残りの70%は旧来の方法が用いられます。  
 それは、コースをひたすらに走ることで。走行中、サウンド・デザイナーは  
 マイク付の専用ヘッドフォンを装着します。「このヘッドフォンは、車両が発する  
 音を捉えて分析し、より良いサウンドへとチューニングするために  
 必要不可欠なものです」と、ラグジュアリー・クラスの音響特性責任者であり、  
 チームでBMW 8シリーズを担当するダニエル・ショックが説明する横で、  
 リービング博士もうなずきます。「ダニエルのような専門家は、非常に多くの音を  
 聞き取ることができます。しかしそれでも、乗員に不快感を与えている音が  
 具体的に何の音であるかを明らかにするために、厳密な測定と分析が  
 必要となることは往々にしてあります。原因は2番目のシリンダーなのか、  
 それとも4番目のシリンダーなのか。特にオクターブは、  
 聞き取りによる判別が難しいものです」と、このサウンド・マイスターは語ります。

Photo: Verena Berg

シリンダーの配列は、いわばエンジンにおける音響的な指紋とも言えるものです。  
 直列エンジン、V型エンジン、水平対向のボクサー・エンジンなど、  
 すべてのエンジンは回転する部品により異なる荷重が発生し、それにより生じる  
 サウンドもそれぞれ固有のものとなります。「クルマのスピードを上げると、  
 エンジン・サウンドも甲高い音へと変化します。この音には、花束の形のような  
 広がりが必要です。さらにエンジン・サウンドには豊かさが求められます。  
 そして、そのサウンドが大いなる期待を抱かせるものであることもまた大切です。  
 もっとも、個人的には少しやんちゃなテイストも悪くないかな、とは思いますが。  
 いたずらっぽく笑いながら、ショックが説明します。

音響と重量の密接な関係。  
 ニューBMW M8 グラン クーペにおいてはいっそうエキサイティングな雰囲気  
 を演出するため、BMW 8シリーズに比べてより大きなボリュームで、  
 乗員にエンジン・サウンドを伝えることが許容されています。エンジンが大きく  
 なればなるほど、乗員はより多くのレスポンスを得ることができるとともに、  
 その音についても寛容となる傾向にあるのです。さらにBMW Mモデルにおいては、  
 吸音材の削減とそれに伴う重量軽減が得られます。  
 これが重量出力比の向上に寄与することは、言うまでもありません。

サウンド設計においては、エキゾースト・システムのような旧来の調整機構とともに  
 エンジン・マウントが特に重要な役割を果たします。「このマウントはエンジンを  
 シャシーから絶縁するとともに、ドライバーへの音響伝播にも多分に影響を  
 及ぼします」と、リービング博士は強調します。最高出力600psを発揮する  
 ニューBMW M8 グラン クーペの強大な心臓に対しては、  
 通常のV型8気筒エンジンよりも剛性を高めたエンジン・マウントが  
 使用されます。これはこのモデルにおいて、ドライビングのダイナミクスと  
 レスポンスが非常に重視されていることの表れです。

2つの世界、1つの体験。  
 ニューBMW M8 グラン クーペが持つさらなる特徴として、  
 広い車内空間を有する真正正銘の4シーターであることが挙げられます。  
 リヤ・シートに座る乗員は、しばしばドライバーとは異なるサウンドに  
 包まれたいと望みます。リービング博士と彼のチームは前後席のバランスを考え、  
 それぞれに最適なサウンド・イメージを作り上げることに尽力しました。  
 その結果、フロント・シートにおいてはエンジンをはじめとした、  
 駆動系のダイレクトなレスポンスを感じられるサウンドを。  
 リヤ・シートにおいては、より快適なドライブを愉しめるサウンドを  
 体験できるように、それぞれ完璧な調律が行われたのです。

どのシートへ座っても、ニューBMW M8 グラン クーペという最高の体験が  
 薄れることはありません。「BMWのクルマは、上質なスポーティネスと  
 ダイナミズムの象徴です」とリービング博士が語るように、エンジン・サウンドが  
 乗員に過度な緊張感を与えることはありません。それは極めて自然かつ  
 スムーズな音へと、的確に調整されています。

「サウンド・イメージは、力強さと走りの喜びを象徴するものでなければなりません。  
 それはBMWにとって、非常に重要なことです。様々な感覚が調和し合い、  
 優劣なくすべての面で完璧だと思えた時に初めて、私たちは良い仕事できた、  
 と言うことができます。なぜならドライブ・フィールというものには、  
 あらゆる事象が包含されるからです」電気通信エンジニアとして精神物理学の  
 博士号を取得したリービングはこう感慨深げに語り、クルマのもとへと  
 戻ってゆきました。これからも、「オートドローム・デ・ミラマ」のコース上で  
 テストは続きます。すべての感覚が豊かなハーモニーを奏で、  
 クルマのなかで壮大なシンフォニーへと昇華するまで。

絶対的なパフォーマンス。  
それは、Mの哲学。



V型8気筒BMW M ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジン。純粋なるパワーを生み出す、強靱な心臓。

ニューBMW M8 グランクーペ Competitionに搭載されたV型8気筒のM ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンは、BMW M社がこれまで量産車用として開発してきたエンジンのなかで最も高い出力性能を誇ります。独自のクロス・バンク・フロー配置のM ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用したこのエンジンは最高出力460kW(625ps)を発揮するとともに、750Nm(76.5kgm)の最大トルクをもって、息を呑むほどの加速を実現。一つひとつのディテールはサーキット走行を念頭に設計され、完璧な連携がとられています。徹底した軽量構造、強大な2基のターボチャージャー、高精度のダイレクト・インジェクション・システムとバルブトロニック、高負荷の走行にも耐えうる高性能冷却システムにより、このエンジンはプロのドライバーでも羨むほどの、夢のようなドライビング・エクスペリエンスを現実のものとするのです。ダイレクトで素早いレスポンス、リニアな出力特性、低回転域から安定して働く圧倒的な高トルクが、あらゆる瞬間において絶対的な優位をもたらすでしょう。それは、官能的に鳴り響くエキゾースト・ノートが、観衆の記憶により長く印象付けられることの優位性までも保証します。

頂点を極めるために生まれた。

ニューBMW M8 グランクーペのエンジン、サスペンション、コントロール・ユニット、そのほか走りに関わるあらゆるコンポーネントは、完璧に連携するよう設計されている。そのフィールは、言葉では言い尽くしがたい。実際にドライブすることによってのみ、体験は完成される。



M セットアップ。心の高揚は、途切れなく続く。

エンジン、ステアリング、サスペンション、ブレーキ。すべてのコンポーネントが最適化されたニューBMW M8 グランクーペは、ドライバーに純粋な喜びをもたらします。その喜びはM セットアップを駆使することにより、さらに濃密なものとなるでしょう。DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロール)では、総合的な走行安定性を確保する「DSCオン」とスポーティな設定の「M ダイナミック・モード」、そしてすべての走行安定システムを無効にする「DSCオフ」の3つのモードを用意。あらゆる状況に応じて、即座にモードを切り替えることが可能です。革新的かつフレキシブルな4輪駆動システムM xDriveにおいては、特にサーキットで最大限のドライビング・プレジャーを得るための完全な後輪駆動モードを含む3つのモードが用意されています。あらかじめM Driveメニューに設定されたこれらの機能は、ステアリング・ホイールに配されたM1/M2ボタンでも選択が可能です。ニューBMW M8 グランクーペと過ごすすべての瞬間に、揺るぎない「駆けぬげる喜び」があふれています。

M xDrive。4輪駆動の限界を超える。

アクティブ M ディファレンシャルを搭載したインテリジェント4輪駆動システム M xDriveは、ドライビング・パフォーマンスにおいて重要な役割を果たします。ニューBMW M8 グランクーペでは、刻々と変化する路面状況に応じて、最適な駆動力を瞬時に前後アクスルに分配します。選択した走行モードによっては、アクティブ M ディファレンシャルとの連動により俊敏かつ軽快なハンドリングが重視され、突出したトラクションと常に連携を保ちます。その結果、あなたはこのモデルが持つレーシング・パフォーマンスをあらゆる場面で体験できる、ダイナミズムにあふれたドライビングを手にすることができるのです。



## 独自の道をゆくリーダー。

タイラー・ブリュレは、ライフスタイルの分野でこれまでに何度となくその歴史を塗り替えてきた。世界的に成功を収める雑誌『MONOCLE』の編集長である彼は、自らが立ち上げるプロジェクトに新たな視点を見出し、多くの人々に感動や驚きをもたらすことに喜びを感じている。今回のインタビューでは、彼がどのようにして自らのビジョンを実現するのか、そして彼にとって先進的なラグジュアリーとは何を意味するのかについて聞いた。

カナダのジャーナリストであり起業家でもあるタイラー・ブリュレは、並外れた楽観的思考とインテリジェンスを備え、型にはまらない自由なライフスタイルを象徴する存在です。1996年に雑誌『Wallpaper』を創刊し、スタイル重視の表現によってグローバルな報道の新たな方向性を示しました。2007年には世界情勢やビジネス、文化、デザインに関して国際的な視点で網羅する雑誌『MONOCLE』を創刊し、さらなる成功を収めます。書籍、ラジオ、トラベル・ガイド、ショップ、モード、アクセサリーと幅広いジャンルで独自のブランドを展開し、今日世界で最も著名なライフスタイル・アイコンの一人となっています。

あなたはこれまでのご自身の仕事を通して、世界のライフスタイルを牽引するアイコン的な存在となられました。たとえば、ソウルのバーの心地好さと京都のサイクル・ショップを訪れる愉しさを同時に味わうなど、ご自身の雑誌に掲載されているような生活をご本人も送られているのですか？

優れた編集長というのは、常に自らの人生も楽しんでいるものです。私自身も、世に送り出す雑誌を身をもって体験する存在であるべきだと考えます。ですから、これまでも自分自身が体感し面白いと思えることを雑誌づくりに反映させてきました。私たちは、大いなる好奇心と独自の視点を持って、世界のあらゆることに目を向けていかなければなりません。

これまでもあなたは決してトレンドに流されるのではなく、その主流に逆らうように常に独自の道を歩んで来られました。世の中がデジタルに傾倒している時代にありながら、今も変わらず紙媒体にこだわり続ける理由は何でしょうか？

最初の会社『Wallpaper』の創立は、1996年のことでした。私はただ雑誌を作りたい一心で、そのことに夢中でした。既にデジタル化の波は押し寄せていましたが、紙媒体の雑誌での成功を

## 「様々な場所へ出かけ、旅をし、体験することはとても重要です」

確信していたのです。当時私は専らジャーナリストとして仕事をしており、出版者というわけでもなく、裕福な家庭の出でもありませんでしたが、ある銀行が10万ポンドの融資をしてくれました。雑誌に関するすべての権利は私が所有していましたが、これは後に売却することになります。『Wallpaper』の実績があったにも関わらず、2007年の『MONOCLE』創刊においては英語圏での成功はまず難しいだろうと予測されていました。しかしこの時も、私は世界中のポジティブで常に新たな体験を求めている読者の間で、一定の市場を獲得するだろうと確信していました。結果、この雑誌は今も好評を得ており、『MONOCLE』ブランドのもとでショップやコンファレンスを展開するほか、『MONOCLE』に続く雑誌も創刊しています。

『Wallpaper』では、ラグジュアリーな製品の紹介ではなく、製作者たちがどのように新たな道を切り拓いてきたかのビジョンに焦点を当てた編集がなされていました。『MONOCLE』でもその方針は踏襲され、今までにないものを手がけるブランドや新進気鋭のアーティストの紹介も多く取り上げられています。新たなビジネスのスタートを求める人々に対し、どのようなメッセージを伝えますか？

外出すること、旅すること、さまざまな体験をすること、そして独自の視点を持つことはとても重要です。新たなサービスやプロダクトを市場に導入しようとする人は、常に外からのインスピレーションを求める必要があるからです。それは単に何かをコピーすることではありません。もちろん、目的を成し遂げるには情熱が不可欠です。何かに夢中になったなら、そこにはおそらくそれに専念するだけの価値があるのだと思います。同じゴールに向かってともに力を合わせる仲間も大切です。そして、創造的緊張、文化的摩擦、創造的破壊をまくしたてるようなマネジメントの権威やスタートアップ・スピーカーを安易に信用しないことです。先進的であるためには、あらゆる活動において確かな基盤と信頼が欠かせません。

あなたにとって、起業家としての一番の成功は何ですか？

特に大成功と言えるようなものはありません。あえて言うなら、私たちの哲学が成果をもたらすという事実が証明されたことでしょうか。多くの人がイメージするのは少し異なり、起業家は毎日バイオニア的な仕事をしなければならない訳ではありません。実際、私たちの雑誌より前から、既に総合雑誌というものは存在していました。ただ『MONOCLE』が特別なはそのスタイルや雑誌の精神で、ポジティブかつオープンに、起業家精神に富んだ人々へ広くアピールしているという点です。そのほか成功といえば、デジタル化という列車に勢いで飛び乗ったりしなかったことでしょう。印刷媒体の分野における自分たちの強みに注力するとともに、インターネット・ラジオを拡充したことが功を奏したのだと思います。

仕事のために、あなたは人生の約半分を旅行に費やしていますが、それは容易にできることでしょうか？

オーナー経営の起業家であれば、自分の思うままに旅行ができるのもひとつの特権です。しかし昨今、私の旅行は以前とは違うものになってきているため、チューリッヒでの長期滞在の後、すべての旅行を一度締めくくろうとも考えています。その方がきっとうまくいくでしょう。けれどももちろん、この先も多くの人々と個人的に会うことは、私の仕事の一部です。

まさに『MONOCLE』のラジオ放送でも、旅行のコーナーは大好評ですね。ポッドキャストがブームになる何年も前から、オーディオ・メディアの成功を確信されていたのでしょうか？

ええ、しかし最初は散々でした。経費はすべて広告で賄われることになっていたので、常に浮き沈みがあったのです。しかし私にとって、雑誌に対するデジタル・パートナーはタブレットではなくオーディオ・メディアでした。音声は感性的で、話の展開によってはずっと聞いていたくなるものです。その上、マルチメディアと比べてプロデュースも幾分簡単です。オーディオ・メディアの成功には忍耐が必要でしたが、今では、私たちの考えが正しかったことをポッドキャスト・ブームが実証しています。

それ以外で、あなたにとって旅行で大切なものは何でしょうか？

私は、旅行に確固たる個性との出逢いを求めています。日本はその好例で、よく出かける旅先のひとつです。日本の完璧さを求める主義と品質へのこだわりを、私は高く評価しています。かつて訪れた日本の伝統ある旅館には畳の部屋しかなく、それがとても質素で美しいと感じました。今では、快適性の国際的多様化に合わせてフロアを設えるといったことも行われていますが、このような素晴らしい文化をあえて西洋化すべきではないと考えます。

あなたにとって、先進的なラグジュアリーとはどんなものなのでしょうか？

現代的なラグジュアリーとは、確かなルーツを持つということです。私が先進的な感覚を備えているとすれば、それはチューリッヒのような真に機能的かつ効率的でありながら、ダイナミックに脈動する都市に暮らしているからです。そこは、私にとって何ひとつ欠けているものがない場所です。いつでも飛び込むことのできる美しい湖があり、そこからわずか2分でおフィスに行くこともできます。それは、生活の質に大きな影響を与えるだけでなく、健康にも寄与するものだと考えています。

ビジネスで采配を振り、同時に自己実現を果たすこともあなたにとっての喜びとお考えのでしょうか？

誰もが起業家に向いているという訳ではありません。たとえば誤植のチェックから印刷所の締切、シュトゥットガルトのミューラー氏への納品まで、すべてに責任を負わなければならないのが起業家です。つまり、何か問題があれば最終的にはすべて私の落度ということになり、精神的にも大きな重圧をもたらします。もしもそれと上手く付き合うことができるなら、受ける恩恵も非常に大きなものになります。



『MONOCLE』は厳しい審美眼を持つジェット・セッター向けのライフスタイル・マガジンとして創刊された。



## 03

---

### エモーションを具現化するためのイノベーション。

---

思考をめぐらせ、アイデアに磨きをかけ、  
ノウハウを極限まで追求するように。  
革新的な技術を開発し、快適性や効率を高め、  
卓越したパフォーマンスを実現していく。  
しかしそれは、知識や能力、  
先駆者としての偉業を誇示するためではない。  
「駆けぬける喜び」という、ただひとつの情熱を  
具現化するために挑み続けるのだ。  
そして今、研ぎ澄まされたテクノロジーが、  
限らないエモーションへと昇華する。  
Bayerische Motoren Werkeという存在によって。

---

# あなたのドライブに、 いつでも完璧なサポートを。

ドライバー・アシスタンス



物理的な限界に挑み続ける。そのスピリットはBMW MモデルのDNAとして脈々と受け継がれている。もちろんそのチャレンジには、最大限の安全性を求めることも含まれる。真のハイ・パフォーマンスを語る上では、どれほど強烈なパワーを発揮しても、それを完璧に制御できなければ何の意味もない。だからこそ、BMW Mモデルは、尽きせぬドライブの喜びと最高レベルのセーフティを両立するための危険予測システムを採用しているのだ。数々のインテリジェントな機能は、極限の走行状況下にあっても最大限に守られていることを実感させてくれることだろう。



## ドライビング・アシスト・プロフェッショナル<sup>\*3</sup>

ドライビング・アシスト・プロフェッショナルは、ニューBMW M8 グラン・クーペがもたらす類稀なるドライビング・プレジャーをいささかも損なうことなく、必要な時にはインテリジェントな数々の運転支援テクノロジーを組み合わせ、ドライバーをサポートします。すなわち、スポーツカーらしい興奮に満ちた体験と快適性、そして安全性を高い次元で両立するのです。混乱を招くような状況においては、カメラやレーダーを駆使したシステムが安全なドライビングをサポートするとともに、ドライバーにリラックス感をもたらします。ステアリング&レーン・コントロール・アシスト<sup>\*4</sup>は、車両が常に車線の中央を走行するようにサポートします。トラフィック・サイン・アシストは、走行している道路の制限速度に合わせて自動で車速を調整。市街地では、車両の前後方向から死角に接近してくるクルマや歩行者をセンサーが検知し警告する、クロス・トラフィック・ウォーニングが威力を発揮。ドライバーは、かつてないスポーティな体験を安心して楽しむことができるのです。

## BMWレーザー・ライト

BMWレーザー・ライトは、従来のLEDヘッドライトの約2倍に相当する最長500mまでの距離を照射。ブルーのデザイン・アクセントと「BMW Laser」のロゴが、その革新性を余すところなく主張します。

## パーキング・アシスト・プラス

カメラと超音波センサーの連携により、パーキングや取り回しをより簡単なものにします。たとえば、低速走行で通過する際にセンサーが駐車可能なスペースを測定。十分なスペースがある場合は、ドライバーに代わりステアリング操作を自動的に実行し駐車します。リバース・アシスト/後退時ステアリング・アシスト<sup>\*1</sup>は、35 km/h以下の走行時に直近50mのドライビング・ルートを自動的に記録し、必要な時にはこれまでドライブしてきたルートに沿ってステアリングを自動的に操作しながら後退できるようにする機能です。狭い道での行き違いや、ガレージからの出庫の際などに特に便利です。リモート3Dビューでは、駐車した車両の周囲の状況をスマートフォン<sup>\*</sup>で遠隔から確認できます。周囲の状況は3D画像で立体的に表示することも可能。クルマから離れた場所に居ても、常にニューBMW M8 グラン・クーペの状況をチェックできます。

<sup>\*</sup>一部機種やOSによってご利用いただけない場合があります。

## 高速道路渋滞時ハンズ・オフ・アシスト<sup>\*2</sup>

高速道路<sup>\*</sup>を走行中、一定の条件下であればアシスト・システムを起動させることにより、ドライバーがステアリングから手を離しても、クルマがステアリングを自動的に操作しながら運転を続けます。さらに先行車との車間距離を保ったまま、車両停止や再加速も含んだアクセル/ブレーキ操作を自動で行いながら追従走行を継続。渋滞時におけるドライバーへの負荷を大幅に低減させます。

<sup>\*</sup> 高速自動車国道法に定める「高速自動車国道」および「指定都市高速道路」に分類される道路。

※ご使用前には、取扱説明書にて各機能の原理や操作方法を必ずご確認ください。運転者には、いかなる場合でも安全運転を行う義務があります。本機能は、運転者が責任を持って安全運転を行うことを前提とした「運転支援技術」であり、運転者に代わって車が自律的に安全運転を行う、完全な自動運転ではありません。システムの認識性能には限界があるため、路面状況や気象条件等によってはシステムが作動しない場合や、不適正にまたは理由なく作動する可能性があります。そのため、安全確認や運転操作をシステムに委ねる運転は、重大な事故につながる危険があります。常にご自身の責任で交通状況に注意し安全運転を心がけてください。

- \*1: 完全な自動運転はできません。ドライバーは進行方向および周囲へ絶えず注意を払うとともに、緊急時などシステムが要求した場合、直ちにハンドルを確実に操作することが可能な状態を保つ必要があります。
- \*2: 完全な自動運転はできません。システムは状況が作動条件を満たさなくなった場合、安全のため直ちに作動を中断します。また、ドライバーは進行方向および周囲へ絶えず注意を払うとともに、緊急時などシステムが要求した場合、直ちにハンドルを確実に操作することが可能な状態を保つ必要があります。
- \*3: 前車接近警告および、衝突回避・被害軽減ブレーキは5-85km/h、歩行者検知機能は5-65km/hでの走行時に作動します。
- \*4: 完全な自動運転はできません。少なくともいずれかの手をステアリング・ホイールのリムに添えている状態で作動するもので、完全に手がステアリング・ホイールから外れると警告音が鳴り、一定時間後にアシスト機能を停止します。

BMW Mモデルは、常に世界とつながっている。運転中であっても、必要なニュースを受信する。電話やメールを通じて情報をやりとりする。あるいは気分の赴くまま、エンターテインメントを楽しむ。そのすべてを可能にするのが、BMW ConnectedDrive。スマートフォン\*1用アプリ「BMW M ラップタイマー」\*2でサーキット走行のラップ・タイムを管理したり、日常的に「BMW Connected」アプリなどを利用する場合においても、Mモデルに備った多彩な接続方法と革新的な操作コンセプトが、スマートフォン\*1とクルマをスムーズに連携させる。快適な毎日は、すでにあなたの手のなかにある。



### Mビュー／Mモード

センター・コンソールのドライビング・モード・スイッチを押すだけで、Mの真髄に触れる。Mモードでは車両特性のみならず、メーター・パネルやディスプレイの表示もカスタマイズされます。日常のドライブに適した「ロード」モードに加え、2つの刺激的なモードを用意。「スポーツ」モードではダイナミックな印象をもたらす「Mビュー」が有効となり、ダブル・レボリューション・カウンターをはじめとしたエレメントが鮮明に表示されるとともに、精緻なアニメーションによりドライバーへ明確なインフォメーションを提供します。「トラック」\*3モードは、さらにその先を行きます。さらに拡張された「Mビュー」からは、サーキット・レベルの走行に不要な機能がすべて排除され、ピュア・スポーツカーにおける極限のダイナミクスに重点を置いた走りへとドライバーを導きます。スポーティかつパワフルなMロゴや情熱に満ちた色彩と相まって、スタートの瞬間から純粹なるアドレナリンを沸き立たせる、刺激に満ちた空間を演出します。

### BMWディスプレイ・キー

ニューBMW M8 グランクーベのBMWディスプレイ・キーには、タッチ・パネル機能付のカラー・ディスプレイが搭載されています。これにより、車両から300m以内であればドアのロックなどの機能をリモート・コントロールできます。さらに、車両の走行距離や現在のドア・ロック状況などの情報も参照することができます。

### BMWライブ・コックピット

すべてが、一目瞭然に。BMWライブ・コックピットは、ステアリング・ホイールの奥に配置された12.3インチの高解像度インフォメーション・ディスプレイと、センター・コンソール上にあるタッチ・パネル機能付の10.25インチのコントロール・ディスプレイ、そしてフルカラーのBMWヘッドアップ・ディスプレイで構成されています。ナビゲーション・システムによるルート案内の矢印表示や現在の車両データなど、運転に必要なあらゆる情報が明快に表示され、ドライバーにとって理想的な視認性をもたらします。搭載されたBMWオペレーティング・システム7.0においては操作の手段を個別に設定できるため、音声コントロール、ジェスチャー・コントロール、タッチ・スクリーン、あるいはiDriveコントローラーを利用して、より直観的な操作が可能になりました。どの手段を利用して、すべての機能は確実に実行されます。この空間において常に最優先されるべきは、あなたの意志なのですから。

### エクスペリエンス・モード

疲れている時には、エネルギッシュな気分になれるように。1日の終わりには、リラックスできるように。BMWインテリジェント・パーソナル・アシスタントはアンビエント・ライトやサウンド・システムなどを駆使し、あなたの気分に合わせて室内空間を演出します。「OK, BMW. エクスペリエンス・モードを起動して。」と呼びかければ、プログラムはすぐにスタートします。

- \*1:一部機種やOSによってご利用いただけない場合があります。
- \*2:詳細につきましては、www.bmw.co.jp/MLaptimerをご覧ください。
- \*3:M8 グランクーベ Competitionにのみ設定されます。
- ※ 本サービスは、BMWが契約する事業者が提供するモバイル・ネットワークの電波の届かない場所ではご利用いただけない場合があります。



より見やすく。  
よりわかりやすく。

コネクティビティとエンターテインメント



# 日常とラグジュアリーの 華麗なる交錯。

快適性と機能性



※写真は日本仕様とは一部異なります。また、一部オプションを含みます。

BMW M が世に放つすべてのモデルは、無限の駆けぬける喜びだけにとどまらず、あなただけの洗練に満ちた移動のための空間を実現しています。あらゆるマテリアルは、最高レベルの快適性と最大限の機能性の融合のために形作られているのです。乗り込む時の趣のあるライト・デザインから、ハイエンドなサウンド・システムがもたらすピュアなサウンドの愉悅に至るまで。すべての物が、唯一無二のドライビング体験のために設計されています。



## コンフォート・アクセス\*1

コンフォート・アクセスは、ニューBMW M8 グラン Coupéとの日々をよりエクスクルーシブで充実したものにします。車両から3m以内に近づくと瞬時にウェルカム・ライトが点灯し、あなたを迎えます。車両後方へとまわり、リヤ・バンパーの下で足を軽く動かすだけで、手を触れずにトランク・リッドを開閉することもできます。

## ソフト・クローズ・ドア

ドアを閉める際、最後は電動でゆっくりと確実に閉まります。

## Bowers & Wilkins

### ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム\*2

その音響は耳から入り、心を直に震わせます。4つのケブラー・ミッドレンジ・スピーカーと3つのノーマル・ミッドレンジ・スピーカー。3つのダイヤモンド・ツイーターと4つのノーマル・ツイーター。そしてロハセル製コアを搭載した2つのサブ・ウーファー。さらに10チャンネル・アンプとマイクロフォンでサポートされたシステムが、走行状況に応じてスピーカーを効果的に制御し、ダイナミックで感動的なサウンドを響かせます。Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システムは、選抜かれた素材と高度な技術の融合により、最高レベルのオーディオ体験を生み出します。  
※Bowers & WilkinsはBowers & Wilkins®社の登録商標です。

\*1: 車両から発信される電波が、植込み型心臓ペースメーカー等の機器に影響を与える可能性があります。詳しくはBMW正規ディーラーにお問い合わせください。  
\*2: オプション



## 広々とした室内空間

ニューBMW M8 グラン Coupéにおいて、極めてスポーティなドライブ・フィールはフロント・シートに座る2名だけに提供されるものではありません。リヤ・シートにおいても、クルマが動きだしてからわずか1mのあいだにアドレナリンが沸き立つほどの刺激的な体験を愉しむことができます。その秘密は、リヤ・シートのシングル・シート・フォルムにあります。その形状は運転席のシートと同じく、ダイナミックな走行時にも理想的なホールド感と包み込まれるような安心感をもたらすとともに、スポーツカーにふさわしい雰囲気をも、室内にもたらしです。そして、コックピットから流れるようにリヤへと延びるセンター・コンソールが、その印象をさらに高めています。折りたたみ式のセンター・アームレストとともに、明確に区分された2つのシングル・シートがそれぞれの乗員に最高の時間を届けます。リヤ・シートは2+1の構成となっているので、後席に座る3人目の乗員も短距離のドライブであれば、ニューBMW M8 グラン Coupéの昂奮に満ちた走りを体験することができます。



## 04

---

マイスターの手が  
あなたの理想を現実へと変える。

---

ニューBMW M8 グランクーペ。

これほどまでに個性に満ち、熱狂を呼び覚ますものは他にない。

その独創性は、多彩な可能性により限界まで引き出される。

類稀なる存在感を、五感すべてでダイナミックに感じられるようさらに磨き上げる。

あるいは、自身の好みに完璧にフィットするようカスタマイズする。

公道へと舞台を移した純粋なるレーシング・マシン。

その苛烈なまでのパワーと選びぬかれたマテリアルには、有無を言わさぬ威厳が宿る。

あなたは思いのままに、あふれる情熱をただ解き放つだけでいい。

その想いを受け止め、一つひとつ丹念な手作業により完璧な形に仕上げること。

それこそが、我々に課せられた使命であるのだから。

---

# THE NEW BMW M8 GRAN COUPÉ.

どんなに大きな期待をも軽々と超えてゆく、圧倒的な一台。  
 ニューBMW M8 グランクーペ。BMWが培ってきた妥協なきスポーティネスと  
 比類なきエレガンスが、この威容を誇るサイズのうち、  
 絶対的なラグジュアリーとともに統合されたことはこれまで一度としてありませんでした。  
 ニューBMW M8 グランクーペに刻まれたいかなるデザイン・ラインも、  
 見る者に言葉を失わせるほどの驚きをもたらします。  
 シンボリックなこのクルマで旅をしたならば、  
 かつてないほどの充実感に満たされるだろう、  
 と誰もが納得するに違いありません。



20インチ M ライト・アロイ・ホイール・ダブルスポーク・  
 スタイリング810M パイ・カラー (オービット・グレー)

20インチ M ライト・アロイ・ホイール・ダブルスポーク・  
 スタイリング810M パイ・カラー (オービット・グレー)  
 (フロント) 9.5J×20ホイール、275/35R20タイヤ  
 (リア) 10.5J×20ホイール、285/35R20タイヤ

\* スノーチェーンは装着できません。



マルチファンクション M スポーツ・  
 レザー・ステアリング・ホイール

シフト・パドルを備えたMロゴ付のマルチファンクション M スポーツ・レザー・  
 ステアリング・ホイール。モータースポーツ譲りのグリップ感は、  
 握っただけでこれから体験することが如何に特別なものであるかを  
 ドライバーに感じさせます。親指の輪郭に合わせたサムレスト、  
 ブラックのウォークナップ・レザーのリムは、極めてスポーティな  
 ドライビングにも応えます。

BMW Individual フローズン・ダーク・シルバー\*

ニューBMW M8 グランクーペに用意された豊富なボディ・カラーの  
 パリエーションにもまだ物足りなさが感じられるならば、  
 BMW Individual フローズン・ダーク・シルバーが  
 より印象的なルックスを授けます。シルクのようにエレガントな  
 マット仕上げのボディ・ペイントは、光の入射角に応じて  
 異なる様々な表情を生み出します。



フル・レザー・メリノ タルマ・ブラウン\*

タルマ・ブラウンのM スポーツ・シートに座ると、  
 ニューBMW M8 グランクーペのダイナミックな走行にも耐え得る、  
 むしろそれ以上にフィットする完璧なホールドをすぐに体験することになるでしょう。  
 フル・レザー・メリノの豊かで奥深い色調がエクスクループな雰囲気  
 を醸し出すとともに、このクルマが持つ確固たる矜持をより強調します。

\* オプション



至高を究める。  
ただひとつの目的のために。



## THE NEW BMW M8 GRAN COUPÉ COMPETITION.

BMWとBMW M。その共通するDNAの内から「最高であること」を唯一の基準として取り出したとすれば、その結果形作られるものは、現代において実現可能な、最先端を体現したスポーツカーとなります。

それこそが、ニューBMW M8 グランクーペ Competitionです。

さらに鍛え上げられ、増強された最高出力。

眼識のある人ならば気づく、微妙にモディファイされた数々のディテール。

すべてを統べる存在として生み出されたこのモデルは、

人々にこの上ない感動を届ける、まさに至高のBMWなのです。

### BMW Individual アメトリン・メタリック\*

この印象的なボディ・カラーは、ニューBMW M8 グランクーペ Competitionがまったくもって非の打ち所のない、特別な一台であることを象徴的に示しています。BMW Individual アメトリン・メタリックの力強い色彩は、このクルマが持つ無類の個性をいっそう強調するとともに、ロング・ボディの官能的なプロポーションを余すところなく表現します。

### BMW Individual

#### ピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム\*

ピアノ製作の工程と同様のピアノ・ラッカー技術を施し、深みのある艶が出るまで表面を丁寧に磨きあげるといふ妥協のない工程を経てようやく生み出される、BMW Individual ピانو・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリム。この丹念な手仕事が至高の美しさをもたらし、インテリアに力強さと気品を与えるのです。

### 20インチ M ライト・アロイ・ホイール・スタースポーク・ スタイリング811M バイ・カラー(ジェット・ブラック)\*

20インチ M ライト・アロイ・ホイール・スタースポーク・  
スタイリング811M バイ・カラー(ジェット・ブラック)  
(フロント)9.5J×20ホイール、275/35R20タイヤ  
(リヤ)10.5J×20ホイール、285/35R20タイヤ

※スノーチェーンは装着できません。

### フル・レザー・メリノ シルバーストーン\*

ニューBMW M8 グランクーペ Competitionのインテリアに、スポーティかつ爽やかな雰囲気を与えるシルバーストーンのフル・レザー・メリノ。乗員の身体を包み込むようにしっかりとホールドするMスポーツ・シートと前方を指し示すラインが、常に乗員に対して、前へ進もうとする無限の推進力とダイナミクスを伝えます。

\*オプション

# BMW INDIVIDUAL.

個性を映す、洗練の極致。



唯一無二の存在のための、特別なカラー。BMW Individual アメトリン・メタリックは、ニューBMW M8 グランクーペの比肩する者なきポテンシャルをいっそう際立たせます。アルミ・フレックとマイカ顔料との巧みな組み合わせにより、エクステリアのあらゆる表面において光が色合いを様々に変化させ、美麗なる独特なエフェクトをその色彩にもたらします。



BMW Individual アルカンタラ・アンソラジット・ルーフ・ライニングは、その独特な質感と厳選された高品質な素材により、室内に静謐なるラグジュアリーの趣を届けます。



アイボリー・ホワイトとタルトターフォのBMW Individual フル・レザー・メリノは、BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・インテリア・トリムとの組み合わせにより、室内によりエクスクループな雰囲気をもたらします。一点の陰りもない深遠な色彩としなやかなレザーの触感が、すべてのドライブを忘れがたい体験へと昇華させます。

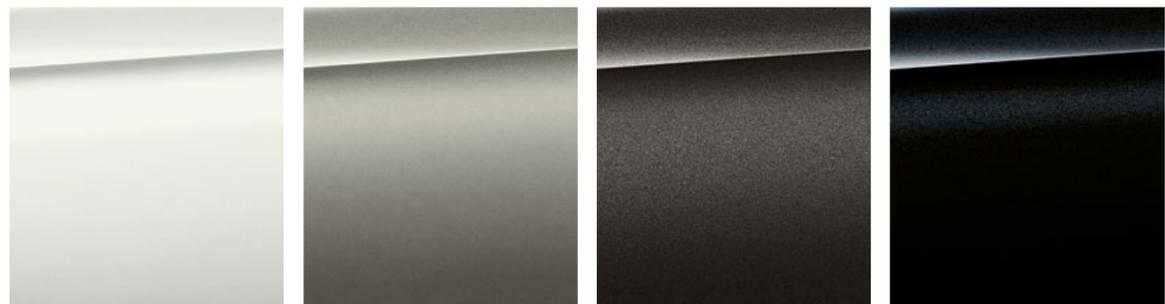
本当の自分が殻を破る時、すべての環境は変化し、すべての事が可能になります。なぜなら、自分にとっていったい何がふさわしいかは、自分自身がいちばん良く知っているからです。BMW Individualは、あなたが思い描く理想のドライブを実現するために、あらゆる可能性を提供します。ひと目で特別なペイントとわかる、ユニークなエフェクトをもたらす顔料を含んだボディ・カラーは、あなたのニューBMW M8 グランクーペの存在感をさらに際立たせます。インテリアにおいては、最高級のウッド素材を用いたインテリア・トリム、選びぬかれたBMW Individual レザー、そして研ぎ澄まされたデザイン・エレメントが特別なハイライトとして装備されます。それは同時に、あなたにふさわしい、世界で一台だけの特別なニューBMW M8 グランクーペの完成を意味します。自分のクルマとまったく同じクルマに出会うなどということは、もはやなくなるでしょう。さあ、個性を表現するためのあらゆるアイデアに、思いを巡らせてください。まだこの世界に存在しない「あなただけの一台」を、私たちはあなたとともに創り上げてゆきます。

※写真は日本仕様とは一部異なります。

# お気に入りの色をまとめば、 さらなる喜びが生まれる。

アメトリン、モテギ・レッド、ブランズ・ハッチ・グレー、  
そしてフロズン・カシミア・シルバー。  
どのボディ・カラーをチョイスしても、あなたの情熱と個性、  
そして妥協なきダイナミクスを表現する一台に仕立てることができます。

## ボディ・カラー

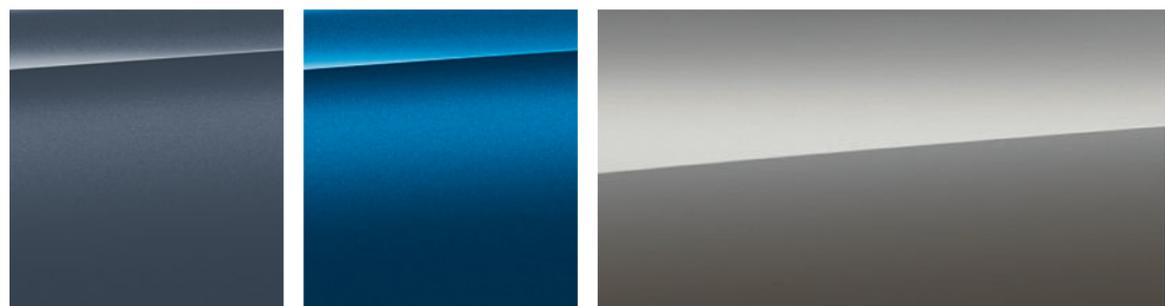


ソリッド・カラー  
300 アルピン・ホワイト

メタリック・カラー  
C28 ドントン・グレー

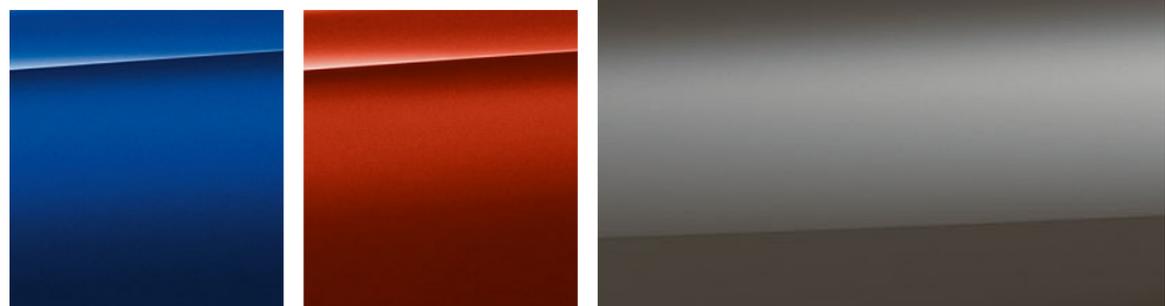
メタリック・カラー  
C17 ブランズ・ハッチ・グレー

メタリック・カラー  
475 ブラック・サファイア



メタリック・カラー  
C38 バルセロナ・ブルー

メタリック・カラー  
C1A ソニック・スピード・ブルー



メタリック・カラー  
C1K マリナ・ベイ・ブルー

メタリック・カラー  
C3K モテギ・レッド

## BMW INDIVIDUAL ボディ・カラー

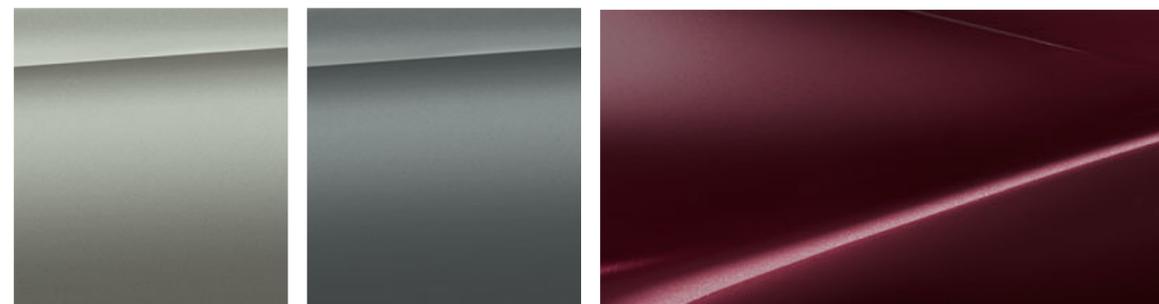


メタリック・カラー  
490 ピュア・メタル・シルバー

メタリック・カラー  
490 プリリアント・ホワイト

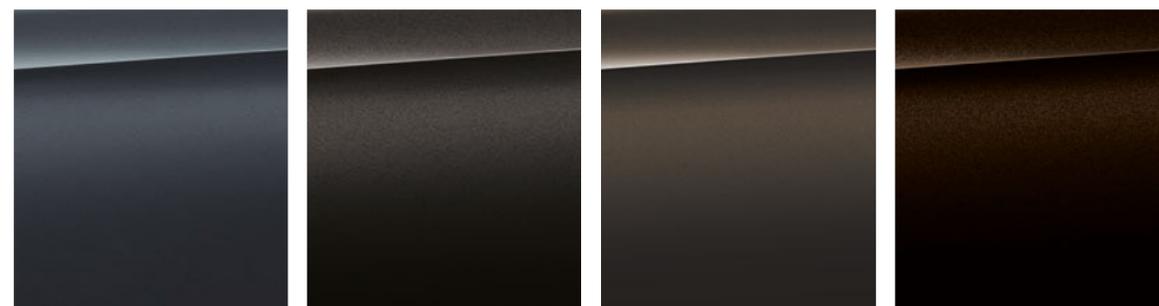
メタリック・カラー  
490 フロズン・プリリアント・ホワイト

メタリック・カラー  
490 フロズン・カシミア・シルバー



メタリック・カラー  
490 フロズン・ダーク・シルバー

メタリック・カラー  
X1D フロズン・ブルー・ストーン

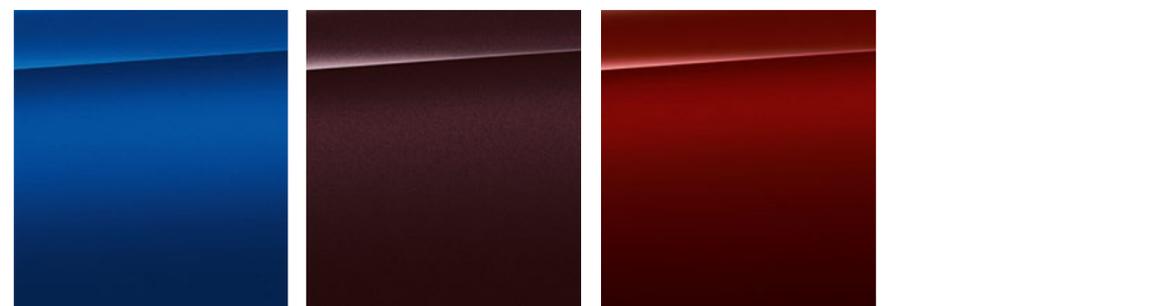


メタリック・カラー  
490 フロズン・アークティック・グレー

メタリック・カラー  
490 フロズン・ダーク・ブラウン

メタリック・カラー  
C36 ドラバイト・グレー

メタリック・カラー  
C46 アルマンディン・ブラウン



メタリック・カラー  
490 フロズン・マリナ・ベイ・ブルー

メタリック・カラー  
X1B アメトリン

メタリック・カラー  
X1C アヴェンチュリン・レッド

ここではニューBMW M8 グラン クーペでお選びいただける、多彩なカラーと素材のバリエーションをご紹介します。お好きな色を選択したり、豊富な素材との組み合わせを愉しみながら、あなたの個性にぴったりの一台をコーディネートしてください。BMW Individualは、ニューBMW M8 グラン クーペの魅力グレードアップさせます。気品と風格に溢れたラインアップの中から、あなたの感性を表現する理想の組み合わせをお選びください。ただし、これらのサンプルはカラーや素材のイメージをお伝えするもので、印刷の都合上、実際の色と異なる場合があります。詳しくはお近くのBMW正規ディーラーにお問い合わせください。実物により近い色をご覧いただけるオリジナル・カラー・サンプルをご用意しております。

# 自らのスタイルを映し出すための、 最も個性的な方法。

たとえば、シルバーストーンのフル・レザー・メリノと  
カーボン・ファイバー・インテリア・トリムを組み合わせるか、  
それとも、選りすぐられた他の組み合わせにするか。  
魅力的な色彩と上質な素材が調和した、感性に心地よいインテリアが、  
すべてのドライブ・シーンをパーフェクトにコーディネートします。

## シート・マテリアル&カラー



エクステンド・レザー・メリノ  
LKA9 シルバーストーン\*1  
インテリア・カラー:ブラック



フル・レザー・メリノ  
X3A9 シルバーストーン  
インテリア・カラー:ブラック



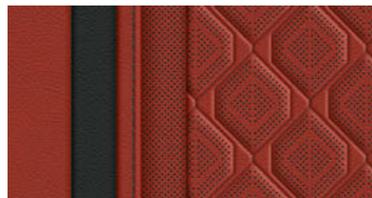
エクステンド・レザー・メリノ  
LKSU ブラック\*1  
インテリア・カラー:ブラック



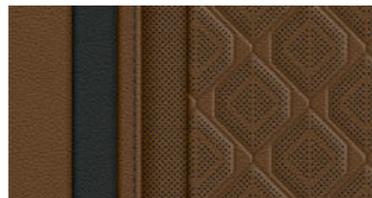
フル・レザー・メリノ  
X3SW ブラック  
インテリア・カラー:ブラック



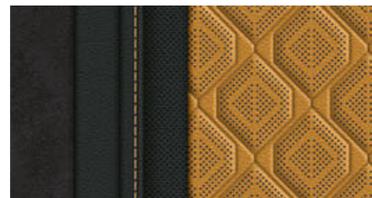
フル・レザー・メリノ  
X3JQ ミッドランド・ベージュ  
インテリア・カラー:ブラック



フル・レザー・メリノ  
X3DA サキール・オレンジ  
インテリア・カラー:ブラック



フル・レザー・メリノ  
X3JT タルマ・ブラウン  
インテリア・カラー:ブラック



フル・レザー・メリノ/アルカンタラ・コンビネーション  
HEJA ブラック(コントラスト・ステッチ付) /  
ミッドランド・ベージュ\*2  
インテリア・カラー:ブラック

## BMW INDIVIDUAL シート・マテリアル&カラー



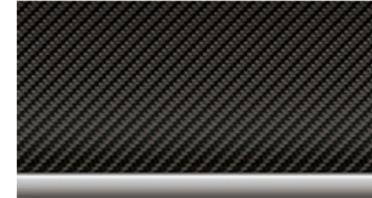
フル・レザー・メリノ  
ZBEI アイボリー・ホワイト/ナイト・ブルー(バイ・カラー)\*2  
インテリア・カラー:アイボリー・ホワイト



フル・レザー・メリノ  
ZBEJ アイボリー・ホワイト/タルトゥーフォ(バイ・カラー)\*2  
インテリア・カラー:タルトゥーフォ



## インテリア・トリム



4MC カーボン・ファイバー・トリム /  
パール・クローム・ハイライト

## BMW INDIVIDUAL インテリア・トリム



4WX アッシュ・ブラック・シルバー・エフェクト・ハイグロス・  
ファイン・ウッド・トリム / パール・クローム・ハイライト\*3



4ML ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム /  
パール・クローム・ハイライト



## BMW INDIVIDUAL ルーフ・ライニング



776 アルカンタラ・アンソラジット



XD5 アルカンタラ・アイボリー・ホワイト



XD5 アルカンタラ・ナイト・ブルー

\*1:MB グランクーペにのみ設定可能です。  
\*2:MB グランクーペ Competitionにのみ設定可能です。  
\*3:自然素材を使用しているため、継ぎ目が生じる場合があります。  
※納車までにお時間をいただく場合があります。BMW Individualの詳細につきましては、BMW正規ディーラーにお問い合わせください。





プロダクトに関するさらに詳しい情報は、こちらをご覧ください: [www.bmw.co.jp](http://www.bmw.co.jp)  
BMWに関するお問い合わせは、BMWカスタマー・インタラクティブ・センターへ。  
年中無休 受付時間 9:00~19:00 (平日) / 18:00 (土日祝) 0120-269-437

本カタログに記載の諸元やデータおよび写真は、日本で販売されるモデルとは  
細部で異なる場合があります(ヨーロッパ仕様車の写真を含みます)。  
また、一部オプションを含みます。  
詳細につきましては、お近くのBMW正規ディーラーまでお問い合わせください。

記載の事項および写真の著作権は、BMW AG (ドイツ) およびビー・エム・ダブリュー  
株式会社に帰属します。無断転載を禁じます。

4 11 015 221 70 2 2019 CB. Printed in Germany 2019.

#### 掲載モデル

ニューBMW M8 Gran Coupé Competition

エンジン: V型8気筒DOHC (BMW M ツインパワー・ターボ)

最高出力: 460kW (625ps)

ホイール: 20インチ M ライト・アロイ・ホイール・スタースポーク・スタイリング811M

バイ・カラー (ジェット・ブラック) (オプション)

ボディ・カラー: BMW Individual アメトリン (オプション)

シート・マテリアル & カラー: フル・レザー・メリノ (シルバーストーン) (オプション)

インテリア・トリム: BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム /

パール・クローム・ハイライト (オプション)

